

調査結果のまとめ (中間報告)

1. 空き家実態調査結果のまとめ

実態調査結果
・空き家数(402戸/27,740戸※=1.4%)
・特定空き家等候補は少ないが存在する(4戸/402戸=1%)
・特定空き家等予備軍は少ないが存在する(48戸/402戸=12%)
・健全な空き家が多数を占める(329戸/402戸=82%)

※平成25年度住宅・土地統計調査（総務省）による戸建て住宅総数



主な対策
● 除却支援
● 適切な管理の推進
● 市場化支援（空き家バンク等）
● 利活用策の推進

2. 所有者アンケート結果のまとめ

設問	アンケート結果
現在の状態	・空き家であり、改修しないと貸せない(35%)
	・空き家であり、貸せる状態(24%)
空き家理由	・別の住宅に転居したため（転勤等で長期不在を含む）(36%)
	・借り手、買い手がいない(19%)
維持管理の課題	・防災・防犯面が心配(21%)
	・管理の手間が大変(18%)
今後の活用	・（親族含め）自身で利用(69%)
	・賃貸・売却希望(28%)



主な対策
● リフォームの推進
● 市場化支援（空き家バンク等）
● 適切な管理の推進
● 防災・防犯対策
● 管理代行制度
● 利活用策の推進